

特殊カチオン性ポリマーセメント

ニポモル

JIS A 6916 C-2 対応型

P B - C

2材型カチオン性ポリマーセメント系下地調整材(1mm~2mm用)

①

特長

1. 混和液とパウダーを1:1で混練りするだけで品質管理に優れています
2. 特殊高分子樹脂配合により耐溶剤性に優れ中性化抑制効果もあります
3. 強力な接着力・長期耐久性・圧縮強度に優れています
4. 現場ニーズに応える製品で作業性に優れ、施工効率が向上します

②

用途

1. 防水・内外壁・床改修工事などの仲介接着、下地調整材として
2. 欠損部・鉄筋爆裂部補修後の面合わせの薄塗り材として
3. 塗膜剥離補修の面合わせの薄塗り材として

③

標準仕様

混和液(kg)	パウダー(kg)	清 水(kg)	1セット当り施工面積(m ²)
4	25	3~5	16.1m ² /1mm

④

物性

比 重	圧縮強度(N/mm ²)	曲げ強度(N/mm ²)	接着強度(N/mm ²)
1.8	26.0	8.0	2.2

⑤

荷姿

混和液 4kg/袋 ・ パウダー 25kg/袋

※工事現場の状況に合わせて『混和液12kg/缶』のご用意もございます。

西日本ポリマー産業株式会社

福岡市南区玉川町6番1号清ビル2F
TEL(092)562-4121
FAX(092)562-4811
E-mail : nps@wind.ocn.ne.jp

⑥

使用工具

刷毛、スプレーガン、ローラー、左官ゴテ、ゴムゴテ など

⑦

注意事項

1. 下地処理は入念に行ってください
2. 夜露・霜の恐れがある場合は施工を早めに切り上げて下さい
3. 降雨・降雪の恐れがある場合や気温が5℃以下は施工を中止して下さい
4. 下地が乾燥している場合は特にモルタルの変状やピンホールが発生します
冬季でも必ず水養生をして施工して下さい
5. 施工中に攪拌したモルタルが固くなります、これは疑凝結で再度攪拌
すると安定した粘度を保ちます(再攪拌後5～15分で疑凝結が始まります)

⑧

保管方法

1. 混和液は冬季の零度以下になる場所を避けて下さい
2. パウダーは雨・雪があたらない、乾燥した倉庫等に保管して下さい

⑨

安全対策

1. 『皮膚に付着した場合』は、石鹼等でよく洗い流して下さい
2. 『かぶれが出た場合』は、医師の診断を受けて下さい
3. 『飲み込んだ場合』は、直ちに多量の水を飲んで吐いて下さい
その後、速やかに医師の診断を受けて下さい
4. 『目に入った場合』は、直ちに流水で15分以上洗浄し、眼科医の
診断を受けてください

※本製品の安全取扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、製品安全データシート(MSDS)をご請求ください。

代理店